

はるがく

障害児教育 春の学習交流集会



みんなでつくるわくわく実践 —学ぶ場をつくる・広げることと人間の発達

講師：川地 亜弥子 氏

1974年福井県大野市生まれ。京都大学大学院教育学研究科博士課程後期課程修了。博士（教育学）。現在、神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授。

川地先生からみなさんへのメッセージ：

学校という学びの場は、「来て当たり前」のところで思われているかもしれませんが、決してそうではありませんよね。一人ひとりが、ドキドキハラハラを乗り越えて通っています。だからこそ、学びの場に関わるおとなは、「通いがいのある学びの場」になるように、日々努力しています。でも「ICTを使いなさい」「もっと〇〇の力（資質・能力）をつけないといけない」と言われる中では、これでいいのかな、と心配になることもありますね。そんなとき、何を手がかりにするといいでしょう…。私は、一人ひとりが主人公として生きられる、かけがえのない学びの場になっているかどうかを考えたときの、重要なキーワードが「発達」だと考えています。（もちろん、外から無理に「発達」させる、させられる、という意味ではありません。）学んでいる人も関わるおとなもワクワクしながら取り組み、その中で発達していく、そんな知るだけで元気がわいてくるような実践をひもときながら、一緒に考えてみたいと思います。

主な著書

- 『障害のある子どもの教育目標・教育評価』（クリエイツかもがわ、2015年、共著）
- 『戦後日本教育方法論史 上』（ミネルヴァ書房、2017年、共著）
- 『実践、楽しんでますか？ 発達保障からみた障害児者のライフステージ』（クリエイツかもがわ、2019年、共著）
- 『つながらる・はたらく・おさめるの教育学』（日本標準、2021年、共著）
- 『やっぱり学校っていいな』（本の泉社、2022年、共著）
- 『時代を拓いた教師たち（Ⅲ）』（日本標準、編著）

2023年6月4日（日）9:00 受付 9:30~12:30

北海道高等学校教職員センター4F（札幌市中央区大通西12丁目）& オンライン（Zoom）

9:00 受付

9:30~ 9:35 オープニング

9:35~11:05 川地亜弥子氏の講演（休憩含む）

『みんなでつくるわくわく実践 - 学ぶ場をつくる・広げることと人間の発達 - 』

11:05~11:20 共済学習会・休憩

11:20~12:30 質疑応答・意見交流

参加費：

- ①教職員経験5年以上の方：1000円
- ②学生・障害者・保護者の方：500円
- ③教職員経験5年未満の方：無料
- ④その他、一般の方：1000円

オンラインでの参加希望の方は、下記 URL もしくは右の QR コードからお申し込みください。

<https://peatix.com/event/3542115/view?k=d571b23fa0d5628d0138bf4dd0fef1c4ee02ce4e>



主催：北海道高教組「障害児学校部」・道教組「障害児教育部」

連絡先：○道教組本部：札幌市東区北9条東1丁目北海道労働センター3F

○高教組本部：札幌市中央区西12丁目

TEL 011-742-1010 FAX (011) 742-1001

TEL 011-231-0816 FAX (011) 241-8510

E-mail: dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp

E-mail: kokyoso@dokokyoso.jp